

○進路体験報告会の様子と生徒の感想



進路体験報告会（一般）の様子



講演後、卒業生に質問をする在校生

☆参加した生徒の感想

1年 S.Sさん

講演会前は、「難関大学に合格した先輩たちは、学習に対するモチベーションを継続させ、学習に励んでいたに違いない」と考えていましたが、やる気が出ない日ももちろんあったというお話を聞き、とても安心しました。私もやる気が出ない日には「今日はいいや」と思い、学習を怠ってしまうことがあります。しかし、先輩たちの「やる気が出なくても、やるしかない」という言葉を聞き、やる気が出るのを待つのではなく、とりあえずやってみることが大事なのだと気付きました。

今後、受験に向けて学習を進めていく中で不安が大きくなることもあると思いますが、先輩たちの言葉を思い出しながら努力していきたいと思います。

2年 K.Mさん

先輩達が実践していた「1日10～11時間のスケジュールをルーティーン化する計画性」や「模試のあとに授業ができるレベルまで徹底的に解き直す復習方法」等、大変参考になりました。特に、集中できない時の自習室の活用方法や、メンタル維持のためにリフレッシュできることを取り入れていたというお話を聞き、受験に対する不安が少し和らぎました。

先輩達からの「正しい努力をすれば力がついていく」という言葉を信じて、私も自分のゴールに向かって「正しい努力」をしていきたいと思います。

3年 K.Sさん

模試の復習についての質問に対する「答えが合っていないでも途中式まで確認していた」という回答や、受験期の学習時間についての質問に対する「サボり癖があったから、ノルマを決めていた」という回答をなど、成績だけではなく自分の性格にも向き合う先輩のお話を聞き、自己分析に基づくルーティーンを作ることも効率を上げることに繋がるのだと気付きました。また、先輩たちから在校生の私達へのメッセージで、「夏頑張れば基本的にどこでもいけますよ」とさりげなく言ってくれた言葉が、これから夏休みを迎える私たちにとってすごくモチベーションになりました。